

平成30年度安全登山指導者研修会開催概要

1 趣 旨

登山の基礎的な知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者養成と安全な登山の普及を図る。

2 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

3 後 援

スポーツ庁
埼玉県（予定）、沖縄県（予定）
埼玉県教育委員会（予定）、沖縄県教育委員会（予定）

4 主 管

埼玉県山岳連盟、沖縄県山岳連盟

5 地区、期日、開催地及び参加都道府県

<東部地区>

期 日	平成30年9月15日(土)～9月17日(月・祝)
開 催 地	埼玉県小川町 金勝山周辺
開閉講式 宿泊場所	埼玉県立小川げんきプラザ
参加都道府県	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川 山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、静岡 愛知、三重、岐阜(24)

<西部地区>

期 日	平成30年11月17日(土)～11月19日(月)
開 催 地	沖縄県名護市 名護岳周辺
開閉講式 宿泊場所	沖縄県立名護青少年の家
参加府県	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取 島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、愛媛 高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎 鹿児島、沖縄(23)

7 日 程 (別表のとおり)

8 研修内容

- (1) 講 義 「登山界の現状と問題点」「登山の基礎知識」「リーダーの育成」
「登山のプランニング」等
- (2) 実習・実技 「読図」「気象」「山岳ファーストエイド」「歩行技術」
「危急時対策」「生活技術」等
※下線部のうち、今年度は「読図」をメインテーマにした研修会となります。
- (3) 研究協議

9 講 師

開催地区の主管山岳連盟（協会）及び（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会の指導委員、遭難対策委員などから講師を選出する。

10 参加対象等

(1) 参加対象

ア 次の①～⑤に該当する健康な者

- ①地域、職域等における登山クラブ(グループ)のリーダー・指導者
- ②都道府県山岳連盟(協会)の関係者、都道府県・市区町村の関係者(登山担当者、スポーツ推進委員等)
- ③高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等
- ④旅行会社等が主催するツアー登山の関係者(企画担当者、引率者等)
- ⑤登山ショップの店員、登山教室等の企画や指導に携わる者
- ⑥トレイルランなど、登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- ⑦その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ 各地区40名程度

(2) 参加申込

ア 上記①～⑦の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書により（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会に参加を申し込むこと。

イ （公社）日本山岳・スポーツクライミング協会は、当該都道府県山岳連盟（協会）と協議の上、参加者を決定します。

ウ 締切日などの詳細を記載した要項については、6月下旬に発送します。

※問い合わせ先 （公社）日本山岳・スポーツクライミング協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

電話：03-3481-2396 FAX：03-3481-2395

E-mail:info@jma-sangaku.or.jp

11 修了証の授与

この研修会を修了した者には、修了証を授与する。

12 その他

具体的日程、集合場所、宿泊場所、実施コース、服装及び携行品、参加に要する経費、その他詳細については、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会から各都道府県（スポーツ所管課または教育委員会）、各都道府県山岳連盟（協会）に通知する。

《別 表》

平成30年度安全登山指導者研修会日程表

時	第 1 日 目	第 2 日 目	第 3 日 目
6		朝 食	朝 食
7			
8		実 技 (登山行動)	研 究 協 議
9			
10			
11	受 付 開 会 式 講 義 班 別 実 習 夕 食 入 山 準 備	昼 食	閉 会 式 解 散
12			
13			
14		実 技 (登山行動)	
15			
16			
17		夕 食	
18			
19	夕 食		
20			
21			

(注) 天候等によりスケジュールを変更することがある。